

# 奈良の印刷

しょういん

奈良の印刷 2020 10月号 第142号 (令和2年10月号)

奈良県印刷工業組合  
〒630-8215 奈良市東向中町6  
TEL 0742-26-5474 FAX 0742-95-5321  
<http://www.nara-inko.or.jp/>

写真: 中村宏規  
(題字筆: 池田源太・奈良教育大学名誉教授)

## 第44回林神社 節用集祭り

●日時 令和2年9月15日 午前11時〜  
●場所 林神社(漢國人社内)



玉串拜礼をされる乾理事長



神殿へのお供え

印刷・出版の鼻祖として林家祖神の功業を顕彰する祭祀を斎行して今年で44回目を迎えました。

今年は残暑が厳しく、いつも神社の入り口で迎えてくれる萩の花も咲かない中で今回はコロナ禍ということで他府県からの参加はなく、講話も取りやめになってしまいました。講話が、参列の方はマスク着用でお祭りは粛々と執り行われました。

### MUD

#### 営業力強化セミナー



講師 浦久保康裕氏

10月1日に奈良県経済倶楽部ビル5階で開催 午後2時〜5時  
講師 浦久保康裕 氏

(株式会社一心社代表取締役)



講師 登坂一博氏

ユニバーサルデザインエキス

パートカンパニー

講師 登坂一博 氏

BICソリューションズ代表  
浦久保氏のMUDは今後印刷業にとって営業力を強化するツールとなり得るといふ説得力のある講演とそのあとの登坂氏の診断表を使用したワークショップで「伝わるデザイン」とはどういうものかサンプルを紹介されて見やすさ・読みやすさ・わかりやすさの主観評価診断表を参加者で実施して診断法を学んだ。

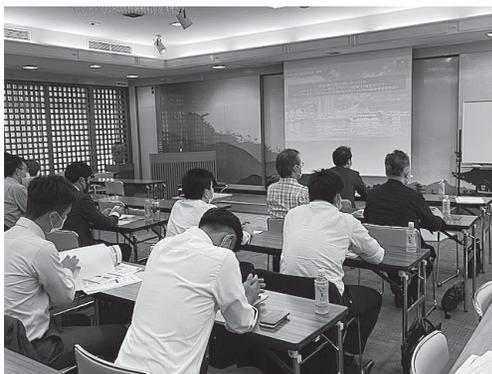
#### 【アンケート結果】

なぜMUDセミナーに参加されたのか  
官公庁での義務化、MUDによる営業力の強化に興味があったため、今後の営業活動に役立て

## もくじ

第44回「節用集祭り」	2	全印工連オンラインフォーラム2020	5
MUD営業力強化セミナー	2	遠隔教育セミナーの配信開始	5
会議報告書(官公需委員会)	3	ライセンスプログラム募集チラシ	5
理事会議事録	3	奈良の注目スポット	6
コロナに負けるな、コロナはチャンスだ!!	4	印刷業界PRポスター作品募集要項	6
		組合協賛企業広告	7~8

# Contents



聴講される参加者の皆様

るため、以前より興味があった、MUDについて知りたかった、今後MUDが基本になると思ったから、MUDに取り組む必要性が増しているため、という意見が多数。

・セミナー参加の決め手は  
今後ますます注目され啓蒙されていくと思った、高齢化が進む中必要となることが必至、営業力の強化、企画提案の武器になる、コロナ禍の中、会社の生き残るための一つの選択肢として考えた、クライアントから相談を受けたことがある、多様化が重要なため。などの意見。

・セミナーに参加しての感想

○MUDが印刷物受注につながっていく可能性が高くなっていることがわかった。

○MUDの必要性と活用法が学べて有意義だった。

○SDGsと親和性が高いことがわかり、今後の営業トークにも生かせるので大変勉強になった。

○MUDに対する取り組みやデザイン等について学べた。

次回は制作的なところも知りたいたと多数でも勉強になりたくなったという意見。

今回のセミナーはMUDの入り口だったので今後も組合では取り組んでいきたいと思います。

### ◆会議報告書

#### 官公需委員会 福留伸一

午令和2年9月24日ZOOMにて、第1回官公需対策協議会・幹事会が開催された。

報告事項として、左記内容が報告された。

1. 令和2年度全印工連事業計画基本方針及び官公需対策協議会予算

についての説明

2. 令和3年度政策要望事項について  
各自治体の印刷物は、地元の中小企業への優先発注

・最低制限価格制度の義務化

・ものづくり・商業・サービス生産性向上促進補助金の強化と期間延長

・「予定価格の適正化」と「積算内訳書」添付の義務化

・契約後の仕様変更ならびに修正作業に係る別途費用の支払い

・知的財産権（著作権）の財産的価値への配慮と保護

・著作権の正当な評価と著作者人格権の不行使特約条項の撤廃

・年間を通じての印刷物発注の平準化

3. 令和2年度中小企業に関する国等の契約の基本方針について

昨年度との変更点が報告された。

内容については、まだ素案のため、活字での報告が出来ませんが、コロナ禍における官公需についても話し合った。

4. 大きく変わる知的財産権の取り扱い「セミナーについて

5. 2020全印工連オンラインフォーラムについて

6. 各地区の報告

・各地区の新型コロナウイルスでの事業の影響が報告され、売上高が約2割〜3割減少し、雇用調整助

成金を活用し、事業を継続している会社がほとんどであった。

・地域によるが、入札条件に「自社で製造設備を所有している事」と記載の要望をしているが、組合によつては、設備保有しない組合員が増えており、要望できないところもあるとの事。

・行政との交渉について、「国等の契約の基本方針」を活用し、交渉するのが一番の近道であるとの認識で一致した。

### 理事会議事録

令和2年9月11日（金）午前10時〜

経済倶楽部ビル5階

1. 官公需対策について

9月7日に奈良県会計局を理事長と福留官公需対策委員長が訪問しました。総務課課長の松岡氏と課長補佐の新谷氏と会談。

結果から言うと著作権はある程度認めてもらっている。発注側に温度差はあるものの著作権のことは認識している。県内または、設備を有する事業所に限定してもらえないか陳情している。

大きな3つの改善点としてのお願ひ  
・著作権は県に帰属するという文言

を削除。(総務省の通達などの件もお話しして、削除を依頼)

・地元優先

・最低価格の制度(採用するには、建築などと一緒とはいかないが、請負契約にしなければならぬ)

まだまだハードルは高いが、他府県などの採用されている事実などを理解してもらい一つずつ粘り強く、話し合う必要がある。

2. ポスターコンクールについて

テーマはコロナ禍時代に向けての前向きなメッセージを発信する。に決定

3. 新年会の開催について

11月に決定することに。開催しなくてもポスターコンクールの表彰の場合は、別途設けることに。

4. MUDセミナーについて

2. ページ参照

その他について

(株)イムラ封筒が脱退したことや、全印工連からの新共済に向けてのアンケートへの協力、アドビのライセンスプログラムの値引きについて等の話があった。(5項に詳細掲載)

## コロナに負けるな、 コロナはチャンスだ!!

理事長 乾昌弘

新型コロナウイルスが想像以上に長引いており、奈良県印刷工業組合会員企業におかれましても少なからずの影響を受けておられるかと思えます。当社も3月以降甚大な影響を受けており、9月以降の見通しも立っていません。

東京商工リサーチが7月28日から8月11日までの間に全国の企業にインターネットで実施した調査で奈良県内の企業では108社から回答があり、このうちコロナの企業活動に与える影響が継続していると答えたのは約74%にのぼり、加えて、コロナ禍が長引いた場合廃業を検討する可能性はあるかという質問に製造業やサービス業など約9%の中小企業が「ある」と回答したそうです。これにより東京商工リサーチ奈良支店は、この結果と県内企業の数から単純計算すると、約3300社が廃業へ向かう恐れがあるとしています。

県内で昨年度に休業や廃業・倒産した企業は343社であったことから、計算上はほぼ10倍となり、新型コロナが企業活動へ与える影響の大きさがうかがえるという報道がありました。

ました。その中で我々の業界は紙媒体の減少で業界全体が疲弊しているところでのコロナですから、他業種よりも状況は深刻だと思っていますが、我々はこの3300社の中には絶対に入るわけにはいきません。こういう時だからこそ私は組合の理事長として、組合各社にとって有益となる官公需対策(著作権保護・県内優先発注・最低制限価格制度の導入)などにより一層力を入れ、また全印工連が取り組んでいる様々な事業の情報も適確に伝えることにより、会員各社の発展に尽くしていきたいと思っています

一方、コロナが終息しても元の社会に戻ることはありませんし、終息するのをただただ耐えて待つだけでは終息後に売上げが元に戻ることはないだろうと思います。今年の新年会の挨拶で「十千十二支(じっかんじゅうにし)」の話をししました。今年は十二支でいうと「ねずみ年」ですが、60年で一回りする「十千十二支」でいいますと「庚子(かのえね・こうし)」という年に当たります。庚子の子はねずみで、これは「子孫繁栄」という意味があります。そして「庚」は「変化の予兆」という意味があり、つまり「庚子」

は「変化を求めて新しいことに挑戦するにふさわしい年であり、それによって繁栄がもたらされる」という意味があるようです。「変化の予兆」という意味においては、コロナが世界中で蔓延し、これによって「新しい生活様式」が求められるようになったわけで、まさに変化しているわけですが、これを言い換えればこのコロナは新しく変化するためのチャンスであると思っています。ですから、コロナ禍の今だからできることを考え実行することで、各社の事業においても新しい展開が生まれてこようかと思っています。

です。今年を「60年に一度のチャンス」と捉えて、組合各社も頑張っていただけのことを切に願います。「生」の情報はインターネットではなく、人と人とのつながりの中で得ることができ、そしてそれが新しいものを生み出すひとつのきっかけになると確信しています。ぜひとも組合活動にも積極的に参加していただき、ウイズコロナの中をチャンスと捉え、新しいチャレンジをして、この厳しい状況を乗り越えていきましょう!

コロナに負けるな、コロナはチャンスだ!!

## 「全印工連オンラインフォーラム2020」

10月9日(金)に、滝澤会長「LINEメッセージをはじめ、各事業コンテンツを一斉配信開始!!」

日本全国47都道府県印刷工業組合の組合員4,300社へ向け「2020全印工連オンラインフォーラム」を開催し、滝澤全印工連会長「Liveメッセージ」(13:00)を皮切りに、各種事業コンテンツを一齐に発信されました。

全印工連ブランドスローガン「Happy Industry」の実現に向け、全印工連各種事業への一層のご理解をいただくとともに、このコロナ禍を力強く邁進する

全印工連ならびに各印刷工業組合にご加入いただいている価値を改めてご確認いただく貴重な機会です。

参加費無料、事前登録なし、どこでも視聴可能です!

▼全印工連オンラインフォーラム配信はこちらから

[https://www.youtube.com/watch?v=QxR\\_1TrbLiU](https://www.youtube.com/watch?v=QxR_1TrbLiU)

▼詳しくはこちらから

<http://www.aj-pia.or.jp/wp-content/uploads/2020/09/forum2020.pdf>

全印工連では遠隔教育(オンデマンド)セミナーの配信が開始

当面無料にてご利用いただけますので、下記よりぜひご覧ください。

【1】「全印工連特別ライセンスプログラム」のご案内

【2】「全印工連テクニカルセミナー」

Adobe MAX 2020 特別編(オンライン開催)のご案内(11月4日)

【3】全印工連の各種事業コンテンツがYouTubeにてご覧いただけます

【4】「日産産連」「パワハラ防止法と職場環境セミナー」の開催(参加費無料)

【全印工連オンデマンドセミナー配信中】  
[http://www.aj-pia.or.jp/welcome/what's\\_new/whatsnew\\_v-cube.html](http://www.aj-pia.or.jp/welcome/what's_new/whatsnew_v-cube.html)





# Adobe Creative Cloud

## 全印工連 特別ライセンスプログラム募集中!

～現契約・新規契約も2020年12月1日よりコンプリートプランをさらにお安くご提供します～

契約期間 加入月より **2022 11.30** まで 随時受付中

※お支払いは一年ごと。ライセンスの追加はできませんが、プランの変更、解除、脱退、返金はできません。

お申込みは、全印工連ホームページ「特別ライセンスプログラム」より  
※お見積りWEBサイトパスワード：ajpia22

**コンプリートプラン**

Ai Ps Id 他20種以上のAdobe Creative Cloud全アプリケーション

**単体プラン**

Adobe Creative Cloudの中から必要なアプリケーションを1つずつ

**全印工連組合員企業向け特別価格 (税別)**

Complete 法人版 通常価格	全印工連CC コンプリートプラン	
<b>95,760円/年</b> <small>(7,980円/月)</small>	<del>82,200円/年</del> <small>(6,850円/月)</small> さらに▼お安く!!!	<b>14,760円 OFF!!!</b>
	<b>81,000円/年</b> <small>(6,750円/月)</small>	
単体版 通常価格	全印工連CC 単体プラン	
<b>45,360円/年</b> <small>(3,780円/月)</small>	<b>30,000円/年</b> <small>(2,500円/月)</small>	<b>15,360円 OFF!!!</b>
Acrobat Proのみ	全印工連CC Acrobat Proのみ	
<b>22,560円/年</b> <small>(1,880円/月)</small>	<b>20,400円/年</b> <small>(1,700円/月)</small>	<b>2,160円 OFF!!!</b>

ご利用料金は1年単位でお支払いただけます。年度途中における新規ご契約分につきましては、月割計算で請求させていただきます。

※2020年12月1日の契約時点でコンプリートプランを50本以上お申し込みの場合は5%の割引、100本以上お申し込みの場合は8%割引で、上記価格よりさらに割引してご提供します。(いずれも割引対象はコンプリートプランのみ)

加入者が増えてさらにお得に!

5

SHOUIN

奈良の注目スポット

『鬼滅の刃』の撮影スポット 柳生  
—盛り上がるコスプレー—

柳生新陰流の発祥地として知られる「剣聖の里」柳生は、奈良市の東部に位置し、柳生一族が眠る芳徳寺や柳生藩ゆかりの正木坂剣禅道場や柳生藩家老屋敷など数多くの歴史遺産や、緑豊かな自然と里山風景があり、歴史や人物を生かしたアニメや漫画などの「コスプレ」や柳生の風景を活かしたコスプレイヤーから注目を集めています。

最近、社会現象にもなっている週刊少年ジャンプの漫画『鬼滅の刃』（集英社／著・吾峠呼世晴）の聖地として話題になっています。

同作品は、主人公・竈門炭治郎（かまどたんじろう）が人喰い鬼に殺された親の仇をとり、鬼と化した妹を人間に戻すため、鬼狩り集団「鬼殺隊（きさつたい）」剣士として生きる姿を描く大正時代が舞台です。

第1巻の名シーンが再現できるのは、鬼殺隊に入隊すべく修業をし、師匠の（鱗滝左近次／うろこだきさこんじ）から、巨石を斬るよう言われた炭治郎は兄弟子との勝負で、見事この巨石を切る場面。その名シーンを「再現できる」とコスプレイヤーから大人気なのが柳生の『一刀石』です。

この石は、石舟斎（柳生宗厳）が天狗との試合で一

刀両断したと伝わる巨石（高さ約2メートル、幅約7メートル）で、炭治郎コスだけでなく、天狗面をつけている鱗滝左近次コスで撮影する人もいます。

柳生観光協会では、ツイッターで（一刀石が）似ていると話題になり、それでコスプレイヤーの皆さまの問い合わせから、柳生全体でコスプレを撮影観光として地域の魅力を発信する新しい芸術文化としてサポートする取り組みが始まりました。

以前から柳生各地で、『刀剣乱舞』（日本刀を擬人化した大人気ゲーム）などさまざまな作品のコスプレ撮影を楽しむファンが増加。そのため、11カ所の撮影許可を協会経由でまとめて取れるようにし、民泊「奈良柳生邸」にて1人1000円（朝～日没まで）で着替え場所の提供をおこなっています。



巨石を切るシーンを再現（提供：柳生観光協会）

今年のポスターコンクールのテーマは「コロナ禍時代に向けての前向きなテーマ」  
作品募集要項

＜目的＞

ポスターを制作することにより、一般市民の皆さんに奈良県印刷業界が、日々躍進を挙げている事のPRとイメージアップを図る。

＜作品規定＞

- ◎作品 未発表で印刷可能な作品（1社1点を原則とする）
- ◎サイズ B2サイズ縦位置作品（応募作品はA3サイズで提出）※作品にはテーマ、制作者、所属企業名を記入した企画書（A4）を添付して下さい。（名前にはルビをお願いします）

＜応募規定＞

奈良県印刷工業組合に加盟されている事業所に所属され、パソコンでデザインおよび印刷出力が可能で成果品を印刷納品していただけること。

＜応募期限＞

令和2年12月4日（金）までに奈良県印刷工業組合事務所に到着のこと。

＜審査＞

令和2年12月中旬くらいに奈良県印刷工業組合の委員と専門家の先生2名にて実施。

＜発表＞

決定次第各事業所にFAXにて通知いたします。

最優秀賞・・・・・・・・・・1点 優秀賞・・・・・・・・・・3点  
（入賞者には、賞金と表彰状の贈呈を行います。）

\*最優秀賞作品にはPRポスターとして令和3年1月初旬に組合の企業、県外の組合事務局などに配布されます。  
なお、最優秀賞受賞の会社は令和2年12月20日までにB2サイズで150枚印刷して奈良県印刷工業組合事務所まで納品してください。

多数のご応募、お待ちしております。宜しくお願いします。

# 生命共済ライフピア

## 災害保障特約付団体定期保険

### <加入例>

死亡保険金	100万円
死亡保険金+災害保険金	200万円
障害給付金7	70~10万円
入院給付金 (一日につき)	1,500円

掛金(月額)の一例	保険年齢	男性	女性
	15~35歳	359円	302円
	41~45歳	449円	374円
	51~55歳	690円	497円
	61~65歳	1,186円	676円

※掛金には運営事務費が含まれています。

会員企業のみがこの福利厚生制度を利用することができます!!

### ① 福利厚生制度の充実!!

会員企業の役員・従業員に対する弔慰金・見舞金を、この制度を活用して準備することにより福利厚生制度を充実させることができます。

### ② お申込み手続きが簡単!!

簡単な告知のみで、医師の診査は不要です。  
※健康状態によっては加入(増額)できないことがあります。



### ④ その他

業務上、業務外を問わず 24時間保障です。

### ③ 掛金の税務上のお取扱い

掛金(企業負担)は損金または必要経費に算入します。

(注) 税務のお取扱いについては、平成26年8月現在の法令・通達・判例に基づいたものであり、将来的に変更されることもあります。

お申込にあたっては、所定のパンフレットおよび重要事項説明書(契約概要・注意喚起情報)を必ずお読みください。

皆様、いつもご協賛ありがとうございます。

お問い合わせは印刷組合事務局迄

一生涯のパートナー

**第一生命**

私たち第一生命は、お客さまの大切な人生、大切な人、大切な未来のために、保険というかたちある「安心」をお届けし、その「安心の絆」を確かなものにしていくことを願っています。私たちは、これからも、お客さまの「一生涯のパートナー」として、「生涯設計」によって、かたちある「安心」をつくり、届け、広めてまいります。

第一生命保険株式会社  
奈良支社

奈良県奈良市角振町18 奈良第一生命ビル2F Tel. 0742-26-2821(代)  
第一生命ホームページ <http://www.dai-ichi-life.co.jp/>

# 全印工連共済制度に加入しよう!

各共済制度のお問い合わせは、全印工連または所属の各印刷工業組合へ。

全印工連が行っている共済事業は、多数の組合員にご加入いただくことにより、団体契約としてのスケールメリットが生まれ(生命共済、災害補償共済、医療・がん共済)、一般の保険と比べて割安な掛金となっています。

## 共済事業の 主な意義

- ① 割安な掛金で組合員企業の福利厚生や経営安定に役立つ保障制度を提供し、組合加入のメリットとなっています。
- ② 経済事業として組合財政に寄与し、各制度の交付金等として、毎年約1.3億円を全国の印刷工業組合に還元しています。

生命共済制度(ライフピア)

総合設備共済制度(せつび共済)

災害補償共済(労働災害総合保険(法定外補償保険)、業務災害総合保険)

医療・がん共済(団体総合生活保険)

## KOMORI

ポストプレスもやっぱり  
KOMORIにお任せください。

## Apressia Series

株式会社 小森コーポレーション  
大阪支社 〒536-0016 大阪市城東区蒲生 2-11-3 TEL.06-6939-3051



POSTPRESS  
by KOMORI

ラインアップ・活用事例  
お問い合わせはこちら



<https://www.komorisolutions.com/postpress/ja/>

## FUJIFILM

Value from Innovation

成長は、「省資源」から。

もっと強く、もっと付加価値の高い印刷ビジネスを実現するために富士フィルムは提案します——成長は、「省資源」から。材料・工数・水・エネルギー・排出、これまでの「コスト」を減らし利益に還元。製版・印刷工程を軸にした、独自のソリューション「FUJIFILM SUPERIA」があなたの会社をどこよりも強いものへ変えていきます。

**FFGSは、戦略的『省資源』で、  
トータルコストダウンを支援いたします。**

「減らす」がつくる、クオリティ **FUJIFILM SUPERIA**

富士フィルム グローバルグラフィックシステム株式会社 [ホームページ http://ffgs.fujifilm.co.jp](http://ffgs.fujifilm.co.jp)  
大阪支社 〒541-0056 大阪市中央区久太郎町四丁目1番3号 大阪センタービル 06(4704)8401

## リョービMHI

グラフィックテクノロジー株式会社

# お客様と共に。

リョービ株式会社と三菱重工印刷紙工機械株式会社は、  
オフセット枚葉印刷機分野の事業を統合し、  
新会社となって印刷機器業界を革新します。

リョービMHIグラフィックテクノロジー株式会社 西日本支社 〒569-1135 大阪府高槻市今城町24-12 TEL 072-685-1171 <http://www.ryobi-group.co.jp/graphic/>

## 印刷資材でSDGsの九つのゴールの実現に 協力していきます。

MOTOYA

モトヤの環境対応資材



ECONOMISTは、  
消耗品による環境改善を  
実現します。



ECONOMISTは、  
お客様と共に「環境」と「価値」を考える、モトヤの資材ブランド。  
消耗品による環境改善を実現します。

※ ECONOMIST 全商品はグリーンプリンティング (GPマーク) を認証取得しています。

株式会社 **モトヤ** 大阪 〒542-0081 大阪市中央区南船場1-10-25 ☎(06)6261-1931(代)  
東京・横浜・千葉・名古屋・京都・神戸・姫路・福岡